

令和4年度事業報告書

法人の名称 NPO 法人アイゼン

1 事業の成果

「子育て支援の活動」「高齢者の相談、地域のコミュニティーを作る活動」「地域の学生の支援」の3つを中心に人が助け合う街作りを目指す活動に取り組んだ。
川崎市が目指す地域包括ケアシステムを理解しながら活動ができた。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

①地域への福祉支援事業

ア 「介護・老人ホーム相談」活動

- ・内 容 地域の住民に介護や老人ホームについての相談を受け、介護保険の相談を受けた。グループホームの紹介や老人ホーム紹介なども行えた。
- ・日 時 通年
- ・場 所 川崎市多摩区・麻生区
- ・従事者人員 5人
- ・対 象 者 介護保険を使おうとする者および家族 15人
- ・費 用 0円

②キャリア教育事業

ア 子育て支援事業 高校・大学入試セカンドオピニオン

- ・内 容 学校や学習塾以外で退職教員による高校・大学入試などの進路相談を行った。
- ・日 時 通年
- ・場 所 麻生プレップスクールなど
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 中学生3年生保護者、高校3年生保護者 5人
- ・費 用 0円

③居場所作り事業

ア 子育て支援事業 子ども食堂

- ・内 容 新百合ヶ丘・南生田・柿生片平、また、令和3年10月より稗原菅生会場、令和3年11月より中野島会場、令和4年9月より青葉・恩田会場を新設し実施できた。
百合ヶ丘の会場は、保育園のため、コロナ禍より休止した。
新百合ヶ丘・南生田・柿生片平子ども食堂は年間を通して開催をした。南生田子ども食堂は地域の小学生・高校生から高齢者までの幅広い年齢層が定着している。
2020年7月2日から多摩区ソーシャルデザインセンターで子ども食堂を行うことになり、そこから広がった会場への支援も継続して行った。
2021年6月には高津地区での新規の子ども食堂の開始にあたり、スタッフが当日お手伝いに入るなどして支援を行った。
2021年11月から多摩区中野島にあるゆい保育園たまがわにて

新たに子ども食堂を開始した。

2022年9月から、横浜市青葉区恩田町にある「結」ケアセンターあおばにて新たに子ども食堂を開始した。

地域の方や全国から多くの寄付寄贈をいただいた。また毎年寄付をいただける人などが少しずつ増えてきている。

地域の小学生からシルバー世代まで、幅広い世代にスタッフとして協力いただき、働く親子を中心にご参加いただいた。また、寄付をいただきおやつを準備することができた。

- | | | | |
|--------|---|---|------------|
| ・日 | 時 | 第63回 | 4月21日 |
| | | 第64回 | 5月19日 |
| | | 第65回 | 6月16日 |
| | | 第66回 | 7月21日 |
| | | 第67回 | 8月18日 |
| | | 第68回 | 9月9日・15日 |
| | | 第69回 | 10月14日・20日 |
| | | 第70回 | 11月11日・17日 |
| | | 第71回 | 12月9日・15日 |
| | | 第72回 | 1月13日・19日 |
| | | 第73回 | 2月10日・16日 |
| | | 第74回 | 3月10日・16日 |
| | | ※回数は、子ども食堂初回からの通算の実施回数。 | |
| ・場 | 所 | 百合丘ルミナス保育園 ※コロナ禍の影響で休止中 | |
| | | 川崎市麻生区百合丘1丁目19-2星ビル3F | |
| | | 麻生プレップスクール | |
| | | 川崎市麻生区万福寺1丁目10-10 | |
| | | 「結」ケアセンターあさお | |
| | | 川崎市麻生区片平2丁目22-1-10住真マンション柿生 1F | |
| | | 「結」ケアセンターいくた | |
| | | 川崎市多摩区南生田1丁目37-7 | |
| | | 稗原菅生子ども食堂 Eriiii's Café | |
| | | 川崎市宮前区菅生ヶ丘23-6 | |
| | | ゆい保育園たまがわ | |
| | | 川崎市多摩区中野島1655-1 | |
| | | 「結」ケアセンターあおば | |
| | | 横浜市青葉区恩田町2599-1 | |
| ・従事者人員 | | 約20人(延べ240人) | |
| ・受益対象者 | | 園児・児童及びその保護者など 約1500人 | |
| ・その他 | | 子ども桜祭り(子ども食堂資金集め)を実施。 | |
| | | 小田急線柿生駅近隣の麻生川(川崎市麻生区片平あたり)の桜並木で出店を出し、その収益と募金を子ども食堂の資金とした。 | |
| | | 4月1日(土)・2日(日)10時~18時に学生を中心に行った。 | |
| | | 百合丘・新百合ヶ丘・南生田・柿生片平会場は川崎市、稗原菅生会場は川崎市と横浜市より助成を受けた。 | |
| ・費用 | | 91万7057円(内助成金対象は、52万円) | |

イ 子育て支援事業 親子サロンリアン

- ・内 容 子育てや家事に勤しむ親御さんにホッとできる時間を提供するため保育士が開催。保育士とお話をしながらお茶をすることができる。出産予定のプレママも参加が可能。託児もあり、開始後、少しずつ参加する親子が増えていった。
- ・日 時 令和4年4月16日、5月21日、6月18日、7月16日、
8月20日、9月17日、10月15日、11月19日、
12月17日、1月21日、2月18日
- ・場 所 ゆい保育園たまがわ
- ・従業者人員 毎回2名（延べ24名）
- ・受益対象者 約10名（延べ120人）
- ・費 用 14094円

④共働き家庭支援事業

ア 子育て支援事業 おむすびプロジェクト

- ・内 容 コロナ禍においてイートインを実施できない子ども食堂会場にておにぎりを販売し、働く親の負担軽減を行った。
- ・日 時 第12回 8月18日 百合丘ルミナス保育園
第13回 9月15日 百合丘ルミナス保育園
※回数は、おむすびプロジェクト初回からの通算の実施回数。
- ・場 所 百合丘ルミナス保育園
- ・従事者人員 約20名（延べ40名）
- ・受益対象者 園児・児童、その保護者及び近隣住民
- ・そ の 他 NPO 法人全国子ども食堂支援センターから助成を受けた。
- ・費 用 8万6873円

⑤その他

ア 地域への学生・若者支援事業

- ・内 容 子ども食堂の運営、サタデーキッズパークの企画運営、小学校入学準備講座の補助など、学生が地域支援をできる場の提供を行うことで若者の居場所作りを目指す。
また、これらの活動の場を通して若者の人材育成を目指し、キャリアに繋げる。
また、令和4年度は小学校入学準備講座は行われなかった。
- ・日 時 当日運営・補助、前日まで企画計画・準備・片付け
- ・場 所 川崎市麻生区・多摩区
- ・従事者人員 6人
- ・対 象 者 麻生区・多摩区の大学生など 50人
- ・費 用 51万7159円

イ 地域コミュニティー事業 地域連携室の管理・運営

- ・内 容 「結」ケアセンターいくた、「結」ケアセンターあおばの各施設に併設されている地域連携室の管理運営を行い、各地域コミュニティーの一助を担う。南生田地域では、地域住民の自主的な活動が増え稼働率も上がった。恩田地域は自治会の会合を開いている。

また業界全体が慢性的な介護人材不足のため、所有法人も管理運営に困難をきたす恐れがあるため、管理運営を任される。

- ・日 時 通年
- ・場 所 「結」ケアセンターいくた いくたの丘 地域連携室
川崎市多摩区南生田1-3 1-6
「結」ケアセンターあおば 地域連携室
横浜市青葉区恩田
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 南生田1丁目地域住民の一部 200人
恩田地域住民の一部 50人
- ・費 用 0円

ウ 地域サークル フットサル

- ・内 容 地域の方が誰でも参加できるような、地域サークル活動を行う。
サッカー・フットサル経験者から初心者まで参加し、大学生から小学生まで幅広い年代で行った。
- ・日 時 令和4年5月28日
- ・場 所 新百合ヶ丘周辺
- ・従事者人員 約5人
- ・受益対象者 11人
- ・費 用 22000円

エ 地域サークル バasketボール

- ・内 容 地域の方が誰でも参加できるような、地域サークル活動を行う。
Basketボール経験者から初心者まで様々な地域の方が参加した。
- ・日 時 毎週月曜日
- ・場 所 多摩スポーツセンター、麻生スポーツセンター、とどろきアリーナ
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 約10人（延べ40人）
- ・費 用 0円